

9月号
No.556

ラポール
相互の信頼関係、つながり、関係の意。

ラボー

大阪労働者福祉協議会

<http://www.osakarofukukyo.or.jp/>

発行所
大阪労働者福祉協議会
〒540-0031
中央区北浜東3番14号
電話 (6943) 6025番
毎月1日発行 1部20円
発行人 赤本忠司
編集協力 機関紙広報研究センター

(会員の購読料は
会費の中に含む)

東日本大震災により被災された皆様とその家族の方々に心からお見舞い申し上げます。

大阪労福協



キッズコーナー／おもちゃの交換
「かえっこバザール」や東北地方の
秋の味覚「芋煮」のコーナーなども

えーる大阪

1996年
をピーチに長
期低落傾向が
続いている出
版業界。「ハ
リーポッタ
ー」シリーズ
(静山社)な
どメガヒット
商品の有無によ
つて、年間販
売実績は大き
く上下する傾
向が強まっている

避難生活者相互の交流も

元気を届けよう
チャリティバザール

3月11日の東日本大震災
で岩手、福島、宮城をはじめ
741人、行方不明者44人
も北海道から沖縄まで、全

67人(8月28日現在)の
大きな被害が発生し、現在
生活を送る人も多く、東北

地方の復興のため、被災地
で頑張る人たちに、そして
大阪で避難生活を送る人たち
に大阪の元気を届けよう

と、9月23日に大阪市中央

区のマイドーム大阪で、「9・23 大阪から元気を届けようチャリティバザール

主催するのは、大阪労福

協、連合大阪、大阪府社会

福祉協議会堺市福祉協議会、

NPOふるさと回帰支援セ

ンターをはじめ、この取り

組みに賛同する団体で結成

された実行委員会(連絡先

ル)が開かれる。

お申し込みは大阪労福協(06-6943-6025)へ

●近畿ろうきん枚方支店(午後1時半～午後4時半)

●9月10日(土)・北大阪

●箕面文化・交流センター(午後1時半～午後4時半)

は大阪労福協(06-6943-6025)へ

午前10時から午後3時の間

に、東北地方の物産展、大

阪の物品販売、東北と大阪

の郷土料理の実演販売、コ

ンサート、キッズコーナー

などが予定されている。

セミナーは年金、雇用保険、健康保険、税金に関する講座で、定年を迎えるときに必要な基本的知識を習得できる内容。講師はいずれも保理江正剛氏。先着順に受け付け。定員20人。

◆出版科学研究所の調査によると、今年上半期の雑誌の売り上げは前年同期比で6・7%減。販売部数も9・3%減の9億8000万冊で、14年連續で減少。震災の影響で、パチスロ・旅行などで、趣味関係の雑誌が敬遠された。新聞やテレビで伝えられない震災や原発情報を求め、総合週刊誌がほしい。

◆放射能の本を読みながらいい「読書の秋」が

ZENROSAI NEWS
2810Z290



安心の笑顔のそばにはいつも、保障のことなら
全労済があります。

お問い合わせは

全労済大阪府本部 (全大阪労働者共済生活協同組合)

全労済ホームページ

<http://www.zenrosai.coop>

全労済

全国労働者共済生活協同組合連合会
全労済は、営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしをめざしています。出資金をお支払いいただき組合員になれば、各種共済をご利用いただけます。

◆ 1日(木)二百十日、大正12年のこの日、関東大震災
◆ 2日(金)昭和20年のこの日、日本と連合国との間で休戦協定(降伏文書)を締結。以後被占領状態が6年半に及ぶ

◆ 8日(木)～9日(東京)地方労福協事務担当者研修会、白露
◆ 9日(金)～9・23大阪から元気を届けようチャリティーバザール」記者会見、

◆ 10日(土)退職準備セミナー、11日(日)二百二十日
◆ 12日(月)十五夜
◆ 13日(火)中部労福協近畿
◆ 14日(水)アルファオメガブロック会議(エル・おおさか)
◆ 15日(木)～9・23大阪から元気を届けようチャリティーバザール」(マイドー)

◆ 18日(日)昭和6年のこの日、満州事変
◆ 19日(月)敬老の日
◆ 20日(火)彼岸入り
◆ 21日(水)大阪労福協三役会、理事会
◆ 22日(木)～9・23大阪から元気を届けようチャリティーバザール」(マイドー)

◆ 23日(金)～9・23大阪から元気を届けようチャリティーバザール」(マイドー)
◆ 24日(土)明治10年のこの日、維新の英傑西郷隆盛が鹿児島の城山で自決
◆ 25日(日)大阪から元気を届けようチャリティーバザール」実行委員会総括会議、彼岸明け

◆ 30日(金)大阪労福協・5

9月

きょうは何の日?



▲3回目の総会を迎えた大阪希望館。ミニコンサートや記念講演も



▲運営協議会を代表し総会であいさつする山田保夫大阪労福協会長

住居・生活・就労などの直接支援や、健康回復・当面の生活基盤の確立にむけての相談、地域で永続的に生活していくための取り組みを進めようとスタートした「大阪希望館」が結成から2年となり、第3回総会とともに、設立2周年を記念したミニコンサート、小

さく文化人と人情はなし」をテーマにした記念講演が、7月30日に、大阪市大淀区の田保夫大阪労福協会長が開催された。

運営協議会を代表して山田保夫大阪労福協会長が登壇し、「都市と農山村の交流で日本を元気にする「ふるさと暮らし」を応援する」と毎年開かれている「ふるさと暮らし」を紹介、「だれもホームレスの効果を生み、入所者に役立っていることなどが報告された。これからも改善を進め、「だれもボーメレス化されない」「だれも社会からこぼれ落ちさせない」ことを誓った。

「ふるさと暮らしの相談」をオーブンを設置する。

運動の継続と拡大を

3度目の運営協議会総会

大阪希望館



地域
労福協

海の幸を
いただきます

北大阪労福協
地域労福協はそれぞれが秋の企画行事を準備しているが、北大阪労福協は「海の幸をいただきます」と9月30日午後6時集合(開

ボウリングの出場者募集
桜橋ボウルで
市労福協のボウリング大会が9月30日午後6時集合(開

今回で13回となる大阪

大阪市労福協
9月30日

大阪市労福協

ボウリングの出場者募集
桜橋ボウルで
市労福協のボウリング大会が9月30日午後6時集合(開

今回で13回となる大阪